

環境ボランティアサークル亀の子隊

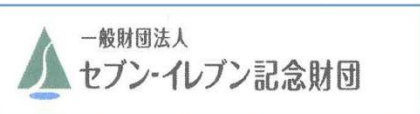
渥美半島 西の浜クリーンアップ活動

2021年12月19日(日) 10:00~11:00

Kポイントあたりの海



海はすべての命の源です。
私たちは、
大昔の人たちのように
もともともっと
海を大切にしなければ
ならないと思います。
そして、
21世紀に生きる私たちは
きれいな海を守っていきたく
と思います。



『この活動は一般財団法人セブン・イレブン記念財団の助成を受けています。』

環境ボランティアサークル亀の子隊
連絡先090 9123 7983



みんなで、きれいな海を守りましょう



この活動は『セブンイレブン記念財団の助成』『あいち森とみどりづくり助成』『未来のみなとづくり助成』を受けています。

亀の子クラブ

環境ボランティアサークル 亀の子隊 通信

NO. 245 2021年11月25日号

発行責任 亀の子隊事務局

今回も220Kg!

西の浜クリーンアップ

2021年11月21日

参加者数 70名

ゴミの総重量 220Kg



雨の心配をしましたが、秋の好天の中で活動できました。参加者は、70人。その中には、名古屋市、常滑市、安城市、豊川市、豊橋市の人もいました。パチンコオータさんも3人で参加してくれました。

ドリームの会も16人(予定では40人)の参加がありました。毎月来てくれる子もいます。うれしいですね。

活動を始めると、釣りに来ていた人がゴミを集めてくれました。「いやあ、釣れないからね」と言いながらゴミ袋10袋以上集めてくれました。こうした協力もうれしことです。

浜は、季節風が吹き始めたこともあり、多くのゴミが打ち上げられていました。堤防道路の上まで飛んできていました。名古屋からの参加者が海藻

の中や木切れの中を丁寧に探していると注射器が見つかりました。また、大きな黒い管が2つも見つかりました。どこかの工事現場で使われていたものでしょう。困ったものです。

生き活きの美味しい魚に感謝！ 海の環境を学ぶ会～タッチングプール



10月30日(土)参加者は45名。このプログラムも人気があり、2回目、3回目という家族も数組あります。

いつものように、漁師さんが生簀から網で魚をすくって、バットに移すと生き活きのズキやボラ、カレイなど魚がぴんぴん跳ねます。歓声が上がります。

生き活きの魚を手でつかむ楽しみ、そしてその場で調理してもらう刺身や焼き魚を食べる楽しみ。きれいな海に感謝する心が育ってほしいなあと思います。

エコツアー～渥美を学び、渥美を食べよう！

11月13日(土)エコツアーを実施。この数年、なごや環境大学連携講座として実施しています。コロナのこともあるのかバスで来る参加者はなく、全員自家用車での参加でした。集合が少し遅れてしまいましたが、プログラムに従って「西の浜クリーンアップ活動」子供2人を含む19人の活動で50kgでした。参加者はゴミの多さの驚き、立ち止まることなく約40分の活動をしてくれました。



そして、「タッチングプール」。海の環境を学ぶ会への参加者以上に生き活きの魚に驚き、歓声が大きく上がりました。60cmくらいのハマチもあり、ぴんぴん跳ねていました。大きな魚を持ち上げて喜ぶ顔、そして美味しい魚を食べて満足そうな顔があちらこちらにありました。生物多様性あいち学生プロジェクト G A I Aで参加した学生も驚きの表情でした。きれいな海を守る心が広がるといいなあと思います。

2021年12月のクリーンアップ活動は19日(日)です。大勢の力できれいな海を守りましょう。